

郵便はがき



〒四二六〇〇二五
藤枝市藤枝四二一七
大慶寺 大場正昭
Tel 〇五四六四一〇二二九
Fax 〇五四六四四六二二六

お施餓鬼会 8月8日

左記のようにお施餓鬼会を営みます。各家先祖代々、初盆霊位供養、そしてすべてのもに感謝する年1回の総供養法要です。お忙しい中ですが、ご参列お焼香下さい。

記

●日時 8月8日(月曜日)

午後1時 法話

午後2時 施餓鬼法要

付施餓鬼塔婆供養

●塔婆申込べ切は8月7日です。

●付施餓鬼塔婆代は1本2千円。

●初盆塔婆代は3千円。

(申し込み例)

○○家先祖代々之霊 ○○信士之霊 等

電話、FAX、Eメールで受付けます。

Eメールアドレスは「ohba@enmyozan.jp」

■8月盆経の時間を7月初旬にご案内

8月盆経(初盆経含む)日時をお施餓鬼案内に同封致しますので、ご確認下さい。

別世帯の子供、お孫様等にも法話羹をお届け致します。申込は寺まで。



お寺の台所の荒神さん

拜む対象がない環境

思わず手を合わせたくなる瞬間は誰にでもある。有り難いと感謝。見えないものや自然に対する敬虔な気持ちや敬意等々。

昔の家では仏壇、神棚、台所、トイレ等神仏の居場所を設け尊んできた。折々に家族みんながそれぞれ手を合わせ拜んできた。

昨今は、親から別世帯の核家族が主流。神仏を祀るケースは少ない。更にその子供の核家族世帯では、祀ることすら考えない。かといって欧米のように日曜日に教会に行くわけでもない。畢竟、手を合わせることが当然少なくなつた。

それでなくても忙しい時代。あつという間に時が経ち、毎日が追われる生活。

現実対処が精一杯で、他をおもみず、余裕すら生まれず、知らず知らずの内に個人主義、自己の欲望充足を目指すことになつてしまふ。

今や世界を覆う市場原理主義は、規制よりも現実に合わせることを重視し、自由平等を謳ってきたが、結果から見れば、貧富を増大させ、欲望の充足を目指すものとなつている。所詮都合の良いことを言っている感は免れない。

人の温情、思いやり、自己犠牲、目に見えないもの、自然の恵みといった本当に大切なもの、有り難いものに対する感謝を忘れがちな時代が今である。物質的に恵まれ、便利な現代の表層面のみを追い求めると、魔法のように全体を見失う。

仏さまは絶えず言う。人は正しい心を持たないと偏つた見方や考え方をする。全体を見ることの大切さ、調和をとることの大切さを教える。

ふと我を振り返り、全体を覗じられる時間と空間が身近に必要な。今の時代に欠けているものは、家庭内にそのような場所がないということ。一昔前にあった日本の良いものを忘れてしまつている。グローバル化と同時に日本の良さの再発見も必要だ。自然と手を合わせる心持ちを自然に持てるよう環境を整えよう。